

# 地域共生社会の実現に向けて

～藤沢市における地域力強化と  
包括的支援の取り組み～



ふじキュン♡

2019年(平成31年) 2月 2日  
藤沢市福祉健康部長 片山睦彦

# 藤沢市の概要

## 【藤沢市のあらまし】

- ・昭和15年10月1日 市制施行
- ・面積：69.57km<sup>2</sup>
- ・人口：432,095人
- ・世帯数：188,393世帯
- ・高齢化率：24.27%

人口と世帯数は国勢調査に基づく推計値  
高齢化率は住民基本台帳に基づく数値  
(2019年1月1日現在)



## 【鉄道交通】鉄道路線の駅数

- ・JR東海道本線 2駅
- ・小田急江ノ島線 9駅
- ・江ノ島電鉄線 6駅
- ・相鉄いずみ野線 1駅
- ・横浜市営地下鉄線 1駅
- ・湘南モノレール線 2駅

## 【名所・旧跡・観光】

- ・江の島(展望灯台、サムエル・コッキング苑、岩屋、江島神社)、遊行寺、湘南海岸、新江ノ島水族館、アートスペース、ふじさわ宿交流館、藤沢浮世絵館

## 【特産・名産品】

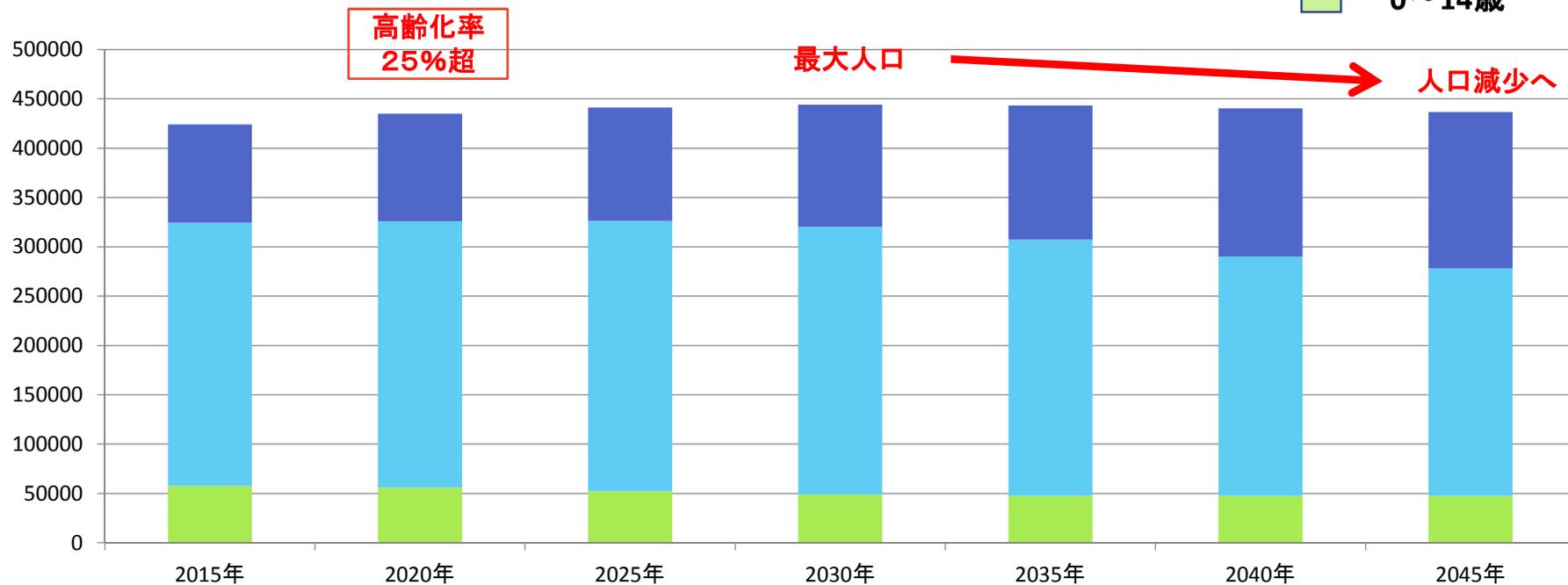
- ・湘南しらす、たたみいわし、わかめ、藤稔(ぶどう)、梨、湘南野菜(キャベツ、トマト、キュウリ等)、ふじさわ生豚、やまゆり牛、シクラメン、パンジー、貝細工



# 藤沢市の人口予測

## 少子超高齢社会と人口減少社会の到来

- 65歳～
- 15～64歳
- 0～14歳

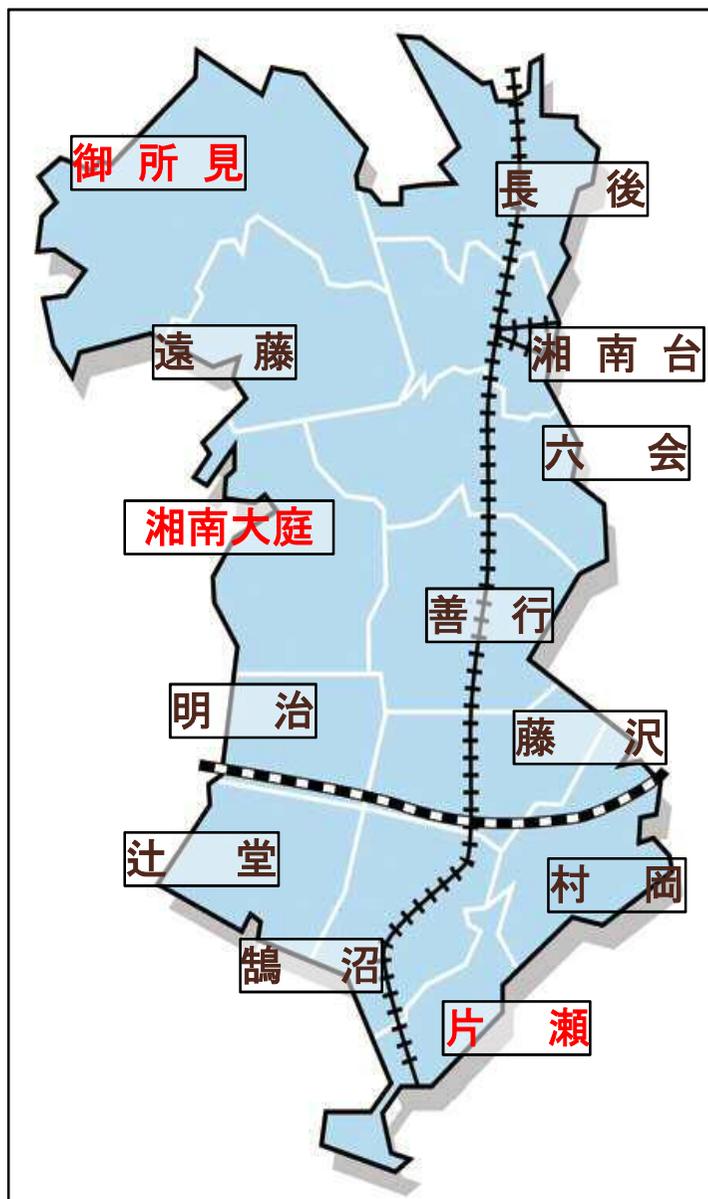


	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
65歳以上	99,237	108,987	114,788	123,755	135,982	150,385	158,387
15～64歳	267,015	270,095	273,949	271,468	259,683	242,297	230,503
0～14歳	57,642	55,896	52,395	48,845	47,688	47,796	47,699
合計	423,894	434,978	441,132	444,068	443,353	440,478	436,589
高齢化率	23.4%	25.1%	26.0%	27.9%	30.7%	34.1%	36.3%

※2015年の国勢調査に基づく「藤沢市将来人口推計」より

# 藤沢市の13地区別推計（高齢化率）

地区によって  
大きな差が・・・



順位	2015年			2025年	
	地区 (65歳以上人口)	高齢化率		地区 (65歳以上人口)	高齢化率
1	湘南大庭 (9,228人)	28.6%		湘南大庭 (12,028人)	36.7%
2	御所見 (5,160人)	28.3%	➔	御所見 (5,538人)	30.7%
3	片瀬 (5,594人)	27.8%		片瀬 (6,004人)	30.3%
4	長後 (8,588人)	25.8%		善行 (12,197人)	29.0%
5	善行 (10,775人)	25.5%		長後 (9,599人)	28.3%
6	鶴沼 (13,077人)	23.6%		遠藤 (3,222人)	26.4%
7	藤沢 (10,162人)	22.8%		鶴沼 (14,777人)	25.9%
8	辻堂 (9,010人)	21.8%		藤沢 (11,528人)	24.6%
9	村岡 (6,381人)	21.5%		村岡 (7,238人)	23.1%
10	遠藤 (2,450人)	21.3%		湘南台 (7,606人)	22.8%
11	明治 (5,904人)	20.6%		六会 (8,519人)	22.7%
12	六会 (7,214人)	20.2%		明治 (7,310人)	22.3%
13	湘南台 (5,721人)	18.4%		辻堂 (9,222人)	21.3%

※2015年の国勢調査に基づく「藤沢市将来人口推計」より

# 藤沢市がめざす地域包括ケアシステム（共生型）

めざす将来像と3つの基本  
理念（平成27年度～）

誰もが住み慣れた地域で その人らしく  
安心して暮らし続けることができるまち

## 1 全世代・全対象型地域包括ケア

子どもから高齢者、障がい者、生活困窮者等、すべての  
市民が対象

## 2 地域の特性や課題・ニーズに応じた取組

13地区ごとに、地域で培った文化、歴史等の特性  
を活かしつつ、人口構造の変化や社会資源の状況に  
応じたまちづくり

## 3 地域を基盤とした総合的・包括的な相談支援体制 （社会的孤立や制度の狭間の問題にも対応）

支援を必要とする人が、身近な地域で確実に支援を受  
けることができる、相談支援体制の確立

「地域共生社会」  
の実現をめざす

# 藤沢市がめざす地域包括ケア（共生型）の重点テーマ

藤沢型地域包括ケアシステムの  
推進に向けた庁内検討委員会  
(最大12部44課)

藤沢型地域包括ケア  
システム推進会議

短期目標は  
2020年…

## ① 地域の相談支援体制づくり

- ◎ 地域の総合的な相談支援拠点としての市民センター・公民館機能の充実・強化
- ◎ 地域における総合的な連携体制・ネットワークの確立

## ② 地域活動の支援・担い手の育成等

- ◎ 地域活動を支える拠点としての市民センター・公民館機能の充実
- ◎ 地域の支えあい活動の支援や担い手の育成を推進する仕組みづくり

## ③ 健康づくり・生きがいづくり

- ◎ 自らの健康づくり・介護予防等に  
取り組むための支援
- ◎ 社会とのつながり・  
生きがいづくりの支援

## ④ 在宅生活の支援

- ◎ 多機関・多職種が横断的に連携した  
在宅生活を支える基盤づくり
- ◎ チーム支援における  
コーディネートを担当人材の育成

## ⑤ 社会的孤立の防止

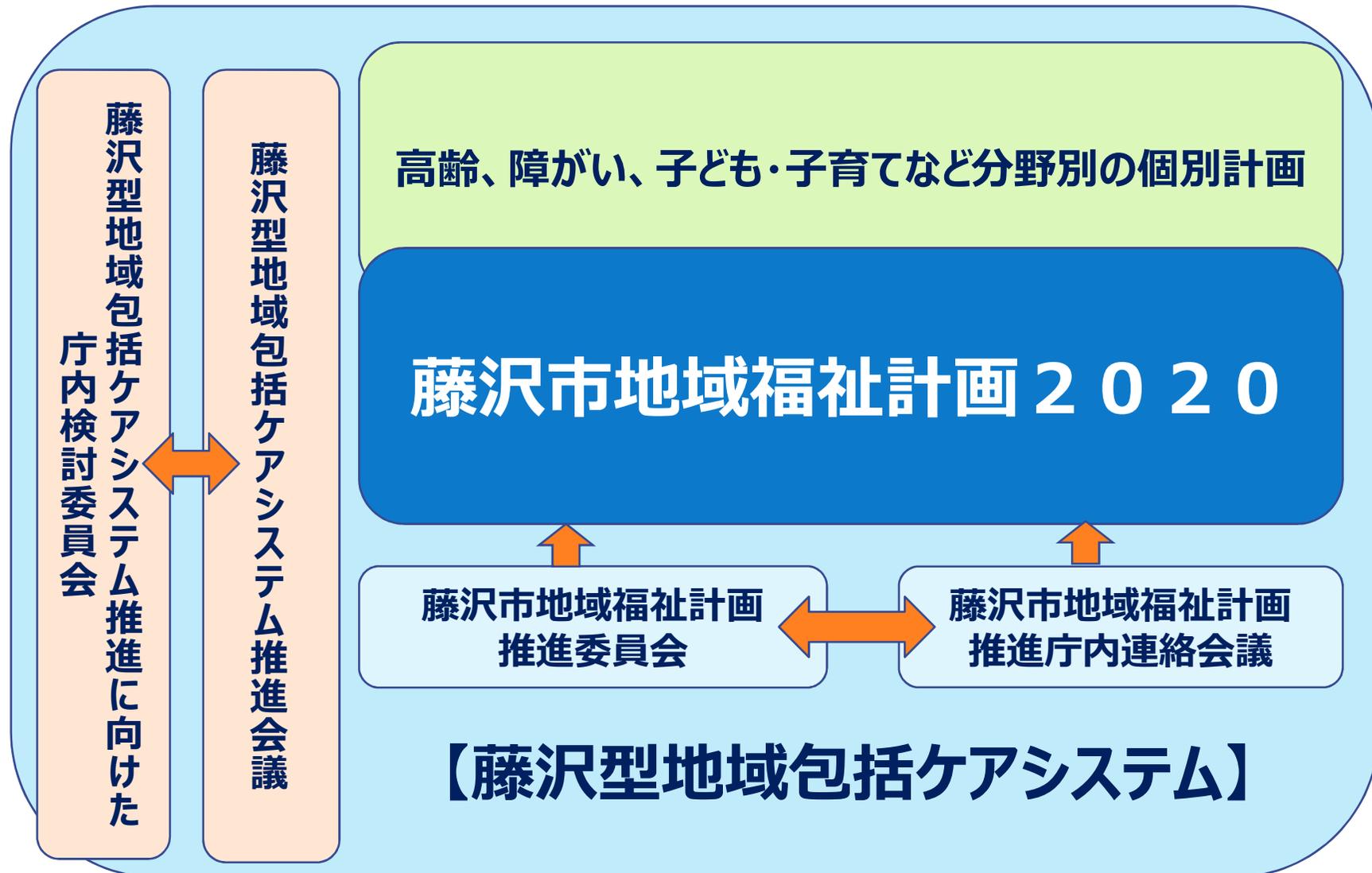
- ◎ 制度のはざまにある人への支援
- ◎ 生活困窮世帯やニート・引きこもり、  
子どもの貧困対策に向けた支援
- ◎ 孤立死・孤独死の防止

## ⑥ 環境整備等

- ◎ 地域の衛生面に配慮した住環境の  
確保と、維持するための仕組みづくり
- ◎ 空き家対策を含めた住宅支援等の充実
- ◎ 公共施設等を活用した「場」の提供

【共通基盤】 行政と多様な主体との協働による支えあいの地域づくり

# 藤沢型地域包括ケアと地域福祉計画の推進体制



※藤沢型包括ケアと地域福祉計画の推進体制の一体化が課題

# 「藤沢型」を推進するための組織体制の強化

平成29年4月組織改正

福祉健康部

地域包括ケアシステム推進室

福祉総合相談支援センター

- ・「藤沢型地域包括ケア」総合企画調整
- ・地域の縁側、地区ボランティアセンターなどの地域づくり支援
- ・健康づくり、生きがいづくり、新総合事業など
- ・地域福祉計画、高齢者保健福祉計画

(本庁)

- ・生活困窮者自立相談支援機関「バックアップふじさわ」
- ・基幹型地域包括支援センター
- ・福祉保健総合相談室・虐待相談など

(市社会福祉協議会への委託)

- ・「バックアップふじさわ社協」  
相談支援員9名（うち1名は相談支援包括化推進員、8名は地区担当CSWとして配置）
- ・生活支援コーディネーター（第1層）も配置、連携

協働



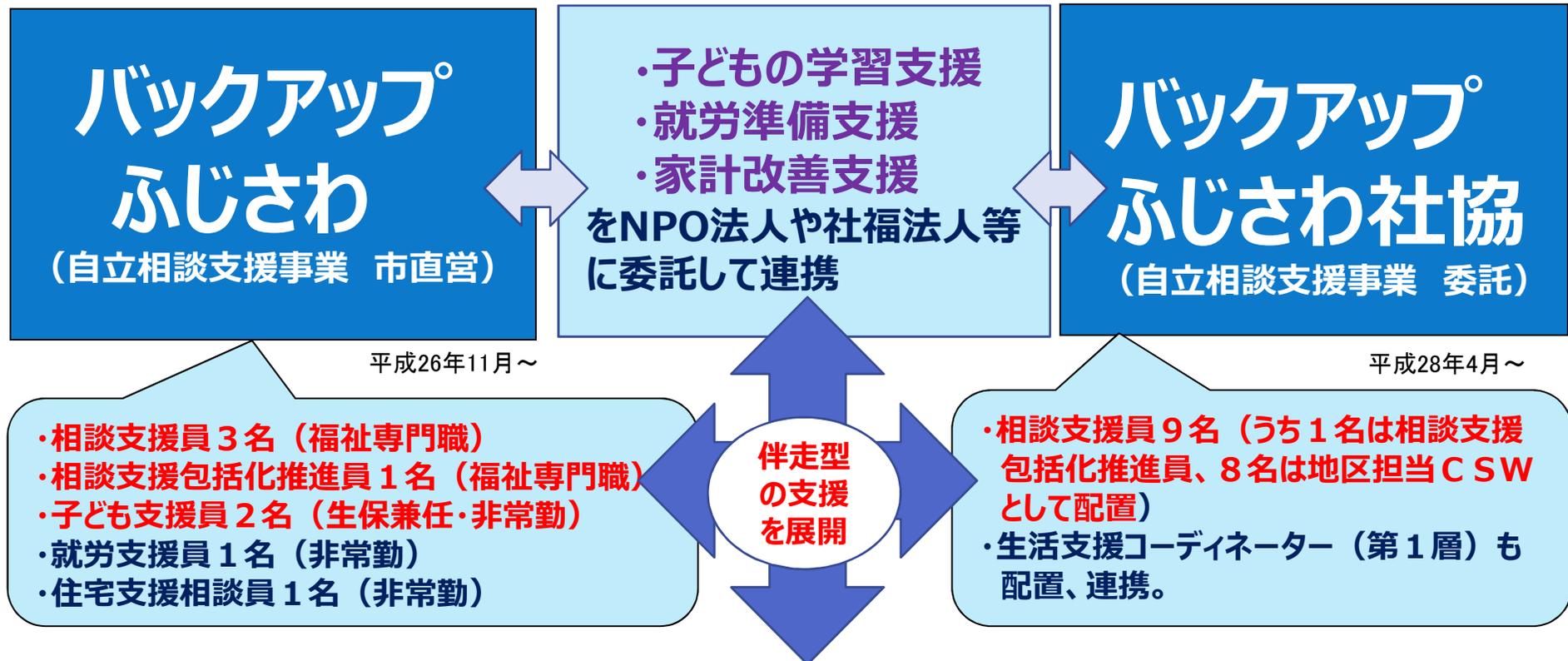
(湘南台文化センター内)

- ・北部福祉総合相談室（バックアップふじさわ支所）  
※ 湘南台地域包括支援センター、障がい者生活支援センターと一体整備。子育て支援センター、外国人相談室とも連携。



包括的な相談支援と地域づくり支援の一体的実施体制

# 住民の身近な地域におけるソーシャルワーク機能の強化 (生活困窮者自立支援制度の最大限の活用)



- 地域包括支援センター、障がい相談支援事業所、子育て支援センター、学校教育相談センターなどの支援関係機関をはじめ、地域の縁側、地区ボランティアセンター、子ども食堂など、地域のインフォーマルな活動とも連携して支援のネットワークを構築。
- 農・福連携など、民間との協働による新たな仕組みづくりも実施。

- 2013年 4月 生保世帯の子ども・若者の支援を強化するため、生活援護課に非常勤の専門職「子ども支援員」を1名配置するとともに、査察指導員とケースワーカーによる「子ども・若者支援チーム」を設置
- 2013年11月 市内のNPO法人が自主事業として「子どもの学習支援」と「居場所」の提供を展開。生活援護課と連携して生保世帯の子どもの受け入れを開始
- 2014年11月 生活困窮者自立支援制度のモデル事業を開始。直営による自立相談支援窓口「バックアップふじさわ」を設置（福祉保健総合相談室に位置づけ）し、任意事業は「就労準備支援」「家計相談支援」「子どもの学習支援（2カ所）」を委託により実施
- 2014年12月 「バックアップふじさわ」の隣にハローワーク常設窓口「ジョブスポットふじさわ」を開設。就労可能な生保受給者・生活困窮者の支援を強化
- 2015年 4月 生活困窮者自立支援法施行、モデル事業から本格実施へ。「子ども支援員」を2名に増員し、生保世帯とあわせて支援体制を強化
- 2016年 4月 ・「バックアップふじさわ」の相談支援員を2名から3名に増員、市内北部方面の相談支援活動を強化。「子どもの学習支援」事業所を3カ所に拡充  
・市社会福祉協議会に「バックアップふじさわ社協」を委託により開設、地区担当コミュニティソーシャルワーカー（CSW）3名をモデル配置
- 2017年 4月 ・組織改正に伴い「バックアップふじさわ」を「地域包括ケアシステム推進室」に編入  
・「バックアップふじさわ社協」のCSWを5名に増員
- 2018年 4月 「バックアップふじさわ社協」のCSWを8名に増員

## 自立相談支援事業を直営で実施することの メリット・デメリット（私見を含みます）

### メリット

- ◎ 市の裁量で支援対象者を幅広く受け止め、迅速に支援に着手できる。
- ◎ 他の公的サービス、支援機関との連携や調整がスムーズにできる。  
特に生活保護との相互連携、連続的な支援、一体的な支援が可能。  
※対象者への情報提供のほか、家計改善、就労準備支援、子どもの学習・生活支援  
などが効果的に実施できる。今回の法改正でも求めている。
- ◎ 税、保険料、住宅、教育関係など、困窮世帯と関わる部門から相談につなげやすい。 ※今回の法改正でも努力義務規定を新設。

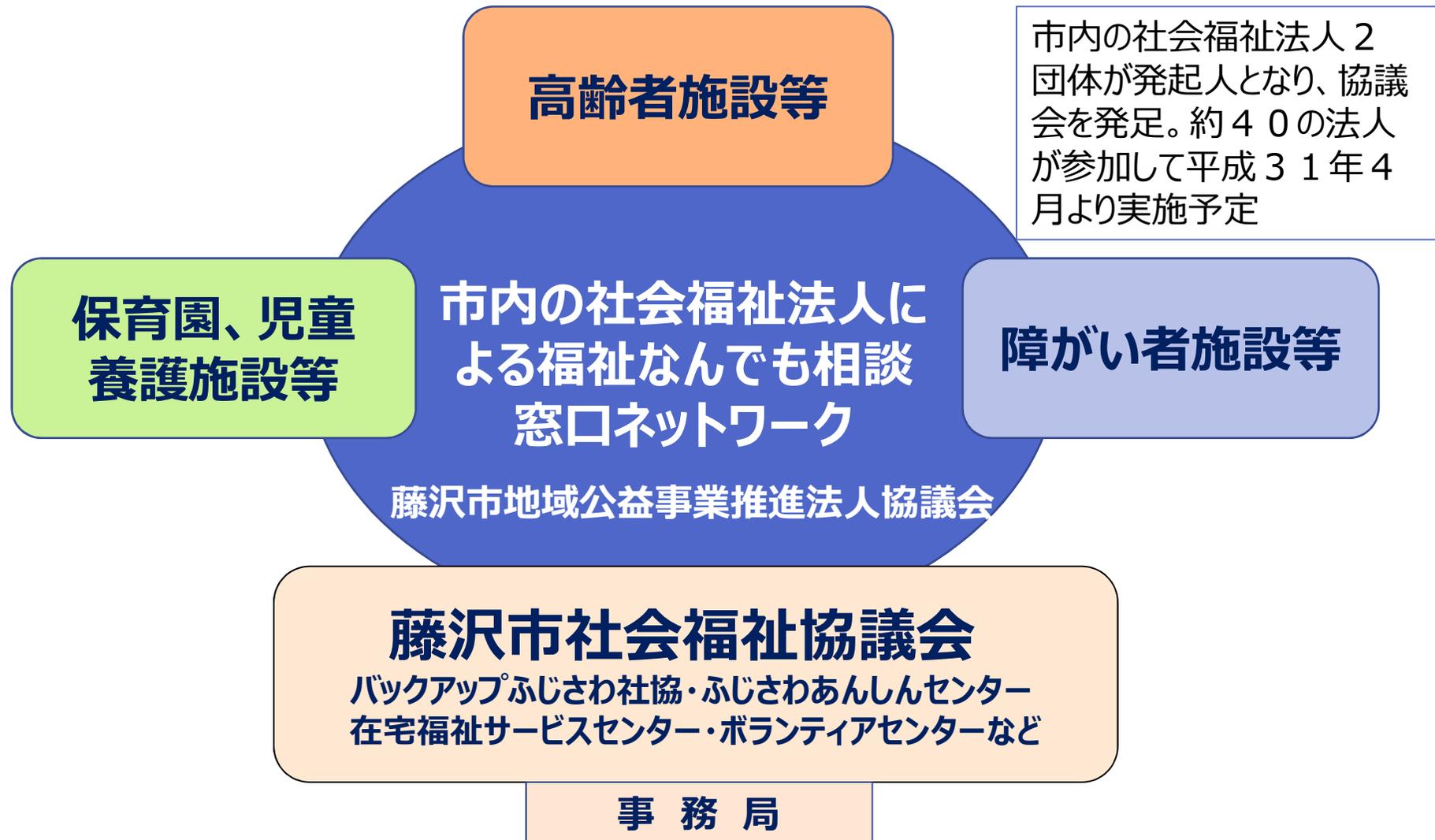
### デメリット

- ◎ 正職員の人件費は、国庫負担3/4の財源が確保されない（1/4は交付税措置されるが藤沢市は不交付団体）。
- ◎ やり方を間違えると、生活保護の水際作戦と受け止められる。
- ◎ ソーシャルワークを実践できる専門人材の確保が必須。
- ◎ 地域づくりという視点では、行政職員は苦手な面がある。



藤沢市は直営を選択したうえで、より効果的な実施のため委託も採用

# 社会福祉法人による地域における公益的な取り組みとの連携

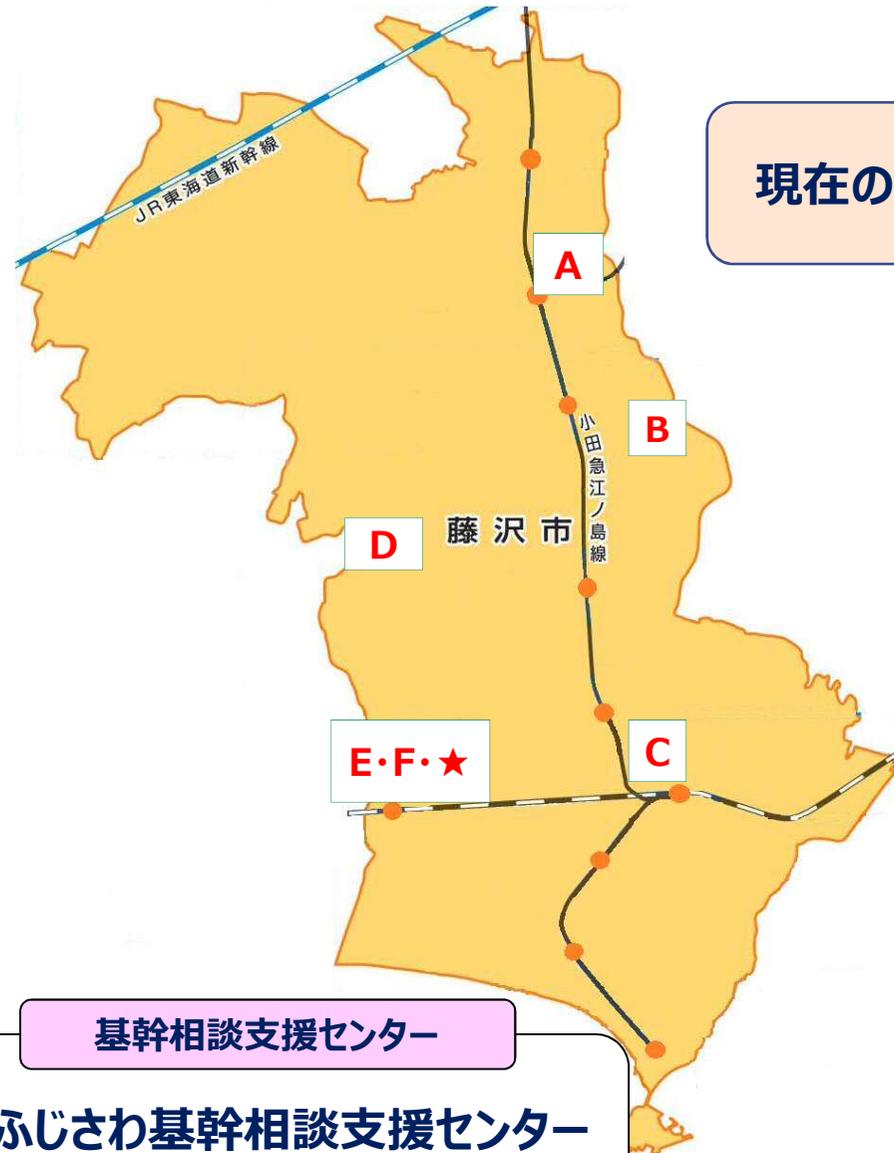


# 障がい者相談支援体制の現状

## 委託相談支援事業所

- A** 藤沢障がい者生活支援センターかわうそ（身体障がい）
- B** ふらっと（知的障がい）
- C** 藤沢市地域生活支援センターおあしす（精神障がい）
- D** 地域福祉支援センターマロニエ（重症心身障がい）
- E** 藤沢市発達障がい者相談支援事業所リート（発達障がい）
- F** 藤沢市高次脳機能障がい者相談支援事業所チャレンジII（高次脳機能障がい）

現在の状況



基幹相談支援センター

★ふじさわ基幹相談支援センター  
えぽめいく

# 障がい者相談支援体制見直しの方向性（検討中）

## 総合相談支援事業所

**（仮称）障がい者地域相談支援センター**  
（障がい種別を問わず、障がい児者全体を対象とする相談支援事業所）

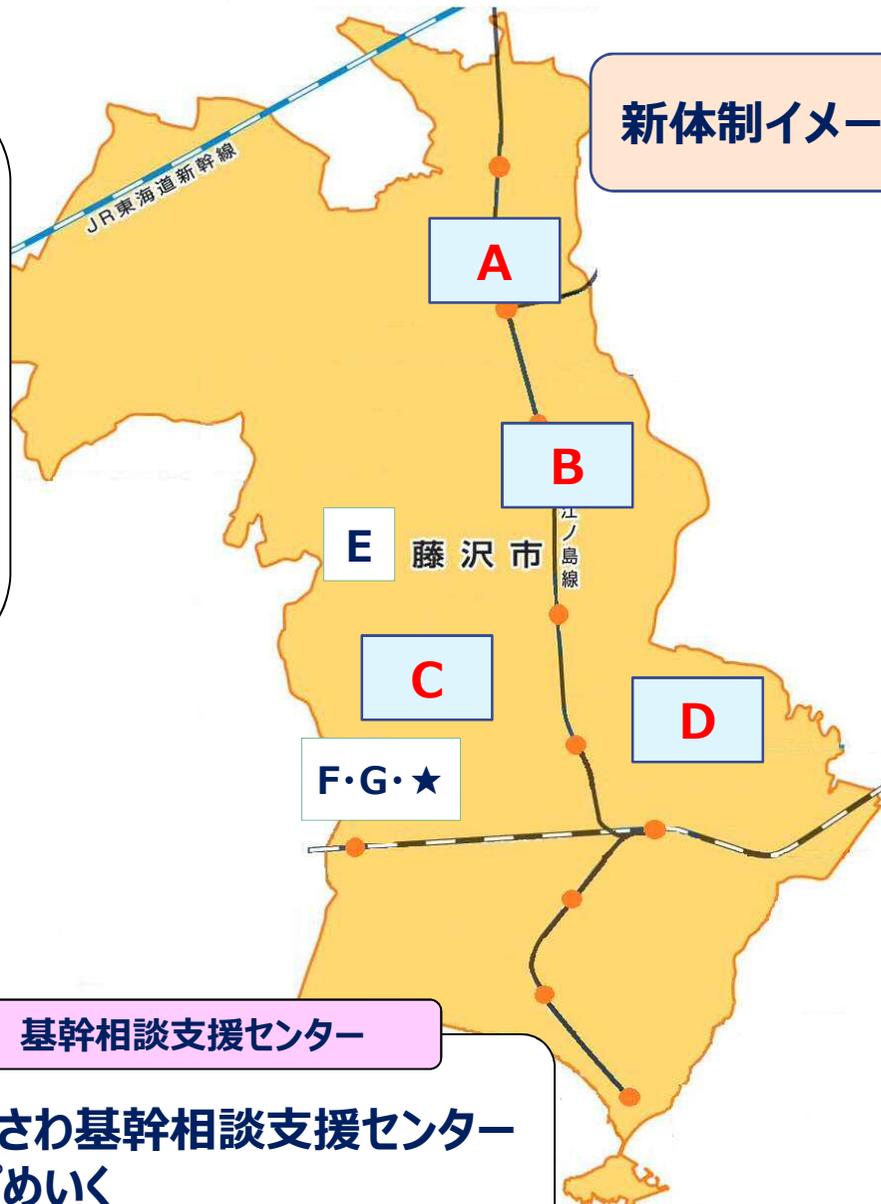
- A 北部地域**
- B 中部地域**
- C 西南部地域**
- D 東南部地域**

→人口10万人前後のエリアに対して、1か所の相談支援事業所を配置するイメージ

## 専門相談窓口

- E 重症心身障がい**
- F 発達障がい**
- G 高次脳機能障がい**

→市内全域の専門的な支援ニーズに対応  
（継続実施）



新体制イメージ

基幹相談支援センター

★ふじさわ基幹相談支援センター  
えぽめいく

# 地域を基盤とした相談援助と地域支援

相談してみませんか？



コミュニティソーシャルワーカーは、地域に出向き、地域のみなさんの様々な困りごとに対して、関係機関・団体や行政と連携して総合的な相談援助を行います。また、地域活動への支援や地域における支え合いのしくみづくり、地域での顔の見える関係づくりや新たなサービスの創出に取り組みます。

**個別支援**  
支援の手がなかなか届かない制度の狭間にいる人々へ、寄り添いながら困りごとの解決へ向けた支援を行います。

お隣がごみ屋敷  
家族がひきこもり  
身近に頼れる人がいない  
子育てしながら親の介護は大変  
家計のやりくりができない  
ご近所に心配な方がいる  
子育てしながら親の介護は大変

**さまざまな生活の困りごと**

新しい活動を始めたいが...  
地域で見守りを続けている人がいるが...  
隣近所で集まれる場所が欲しい  
会社で何か地域貢献事業をしたい  
ボランティアだけでは不安  
地区ボランティアセンター  
地区社協などの地域活動団体  
民生委員・児童委員  
自治会  
地域の商店企業など

**地域の困りごと**

**地域支援**  
個別支援を通して地域の課題を把握し、地域ニーズに応じた支え合いのしくみをつくります。

どんな相談もお受けします、CSWはお断りしません!!

社会福祉法人 藤沢市社会福祉協議会 地域支援担当 コミュニティソーシャルワーカー  
〒251-8691 藤沢市鶴沼東1-1五半ビル3階  
電話 **26-9863** FAX 26-6978  
e-mail f-csw@fujisawa-shakyo.jp  
月～金(祝日年末年始除く) 8:30～17:00

作成日：平成30年4月1日



(湘南大庭市民センター)

アウトリーチを中心とした、支援ニーズの掘り起こしや相談援助活動を行うとともに、各市民センターを拠点として相談窓口も開設。また、様々な地域活動をサポートし、地域の人や団体等との顔の見える関係づくりを進めています。

# 子どもの学習支援

## 学習サポート



## 学生ボランティアが企画したデイキャンプ(課外授業)



大学生のボランティアスタッフによる学習時間  
(巨大シャボン玉作り～なぜ丸くなるの？  
虹色に見えるのはなぜ？…物理学)

# 子どもの学習支援（食の支援・食育）

藤沢市  
Fujisawa City



## 夏野菜のパスタとサラダ

平成28年7月23日(土)  
大庭学習教室



貝だくさんの夏野菜いっぱいパスタ



生産者の皆さんからの温かいご支援により...

## 夏野菜のパスタとサラダ

平成28年7月23日(土)  
大庭学習教室

オクラとミニトマトとおかひじきのサラダ  
空芯菜の炒め物



## 感想（全体）

- ◎オカヒジキをはじめてみた。
- ◎トマトは高いから家では食べない。
- ◎空芯菜は見た目よりもずっとおいしかった。
- ◎貝がいっぱい入っている料理はおいしかった。
- ◎ナスがかわいくて食べるのがもったいない。
- ◎お土産は、お母さんが食費にも助かると喜ぶと思う。
- ◎藤沢でこんなに野菜が作られていることを知らなかった。
- ◎きゅうりが大きくてびっくりした。
- ◎オクラの歯ごたえがおいしかった。

保護者より：  
いつもは高くは買えないお野菜をいっぱいお土産にありがとうございます。炒め物にしたり、サラダにしたり、おいしくいただきました。とても感謝しています。

©Youth-Support-Association

©Youth-Support-Association

# 子どもの学習支援（食の支援・食育）

ご協力  
頂いた

JAさがみさん&農家のみなさまへ  
~2016年6月 きずなレッジ こども食堂ご報告~

MENU

\*冷やし中華 \*枝豆 \*春巻き \*卵とトマトのスープ



生徒とスタッフあわせて、  
30名近くが集まりました。

生徒と一緒に。  
初めての梅ジャム作りも  
なかなか上手にできまし  
た。



たくさんの新鮮な野菜を  
ご寄付いただいています。

ご協力  
頂いた

JAさがみさん&農家のみなさまへ  
~きずなレッジくども食堂> ご報告~

10月8日(土) MENU

お味噌汁 きのごはん メンチカツ さんまフライ なすみそ炒め  
きゅうりとわかめの酢の物 りんご スイートポテト

今回、使用した食材...  
さつまいも・里芋・じゃがいも  
きゅうり・なす・りんご・たまご



いつも美味しいお野菜 びらも  
ありがとうございます。  
お野菜が大好きなので感謝して  
います。これからよろしく  
お願いいたします。(中3女子)

食材の豊産を利用して作られているので、  
びらもいつも美味しくいただきます！  
来月は私達中高生が主体で、2人作りまが！  
元氣強けたいので、よろしくお祈りします！  
(中3男子)

# 垣根を越えた人の「つながり」 ～子ども食堂～



もしも、ひとりでごはんを食べるなら、  
たまには、みんなで。



「なんかわからないけど、たのしいね。」  
子どもたちのこんなことばに支えられて。



つながる「わ」を大切に。

地域の皆さん、教会関係者、市や社協のスタッフ、  
JAさがみ、生産者の皆さんなど、垣根を越えた人の  
「つながり」による子ども食堂の取り組み。



# 地域の縁側 ～多世代交流・まちかど相談①～



(ヨロシク♪まるだい)

国の「地域力強化推進事業」補助金を活用

誰もが気軽に立ち寄ることができ、地域の相談窓口としての機能も備えた多世代交流の場。カフェ、ミニデイ、講座、イベントなど、多様な運営主体が工夫を凝らし、地域のインフォーマルな力を活用して運営。ボランティアポイント制あり。



(たきのさわパラダイス)



(地域交流サロン「ゆい」)

現在 35 箇所



目標は  
40 箇所以上



(藤沢地区みらいサロン)

## 地域の縁側 ～多世代交流・まちかど相談② 「みんな・de・六会」～

マクドナルドと社会福祉法人のコラボに、地域の皆さんの力が加わり、子連れのママさんたち、小学生、高齢者、中高年の人たちが、障がいのあるなしに関係なくごちゃまぜになって、自然な地域交流の場を創り上げる取り組み。

(松ぼっくりでクリスマスツリー作り)



(ボランティア講師による  
囲碁・将棋教室)



(高齢者に大盛況の  
スマホ教室)



(ボランティアのアーティストによるバルーンアート)

## 「地域の縁側」と「地域ささえあいセンター」

「地域の縁側」の基幹型としての位置づけとなる「地域ささえあいセンター」。地域のネットワークづくりや、ニーズとサービスのマッチング等を担う「生活支援コーディネーター（第2層対応）」を配置。現在市内に4カ所。

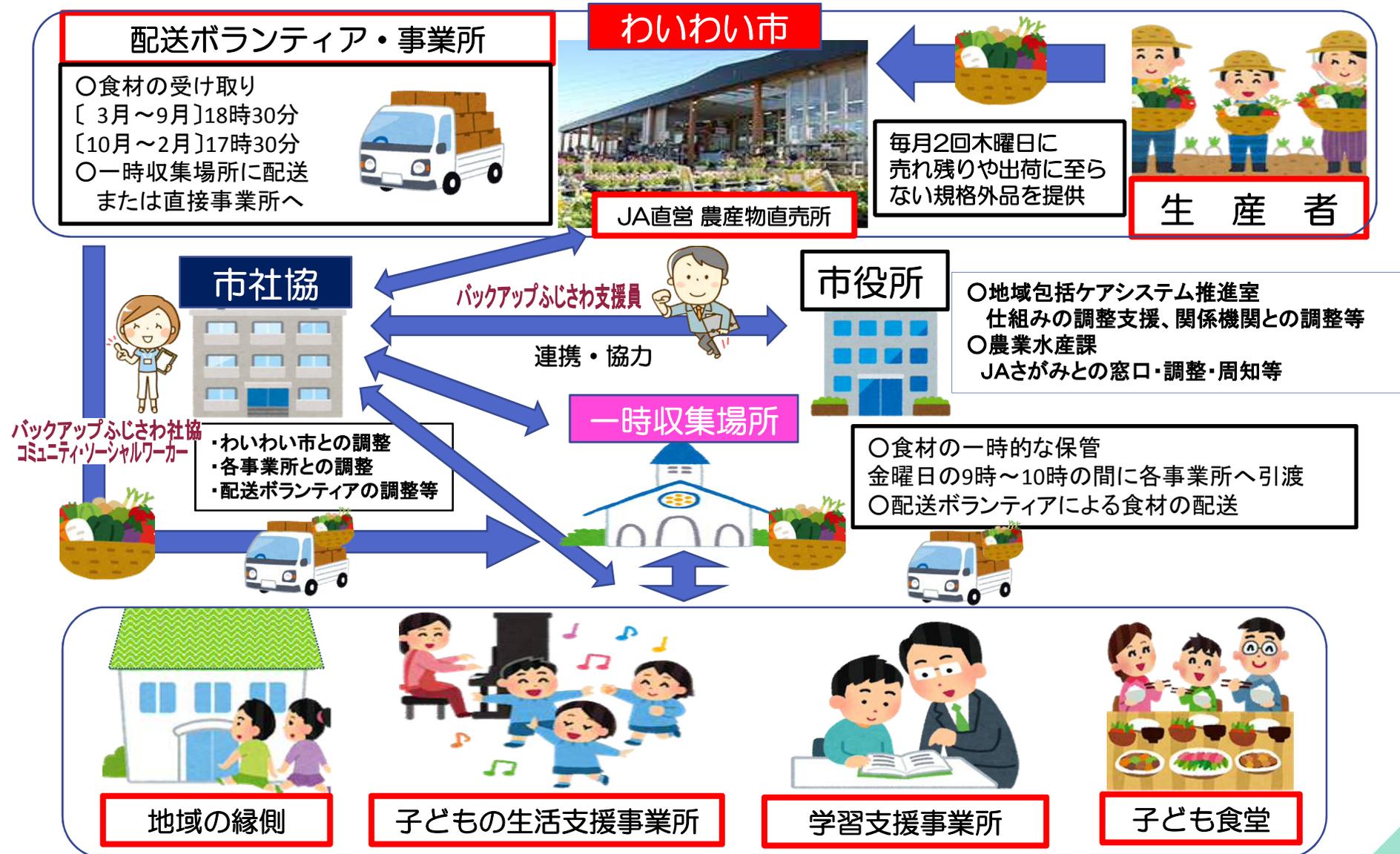


(かるがも)



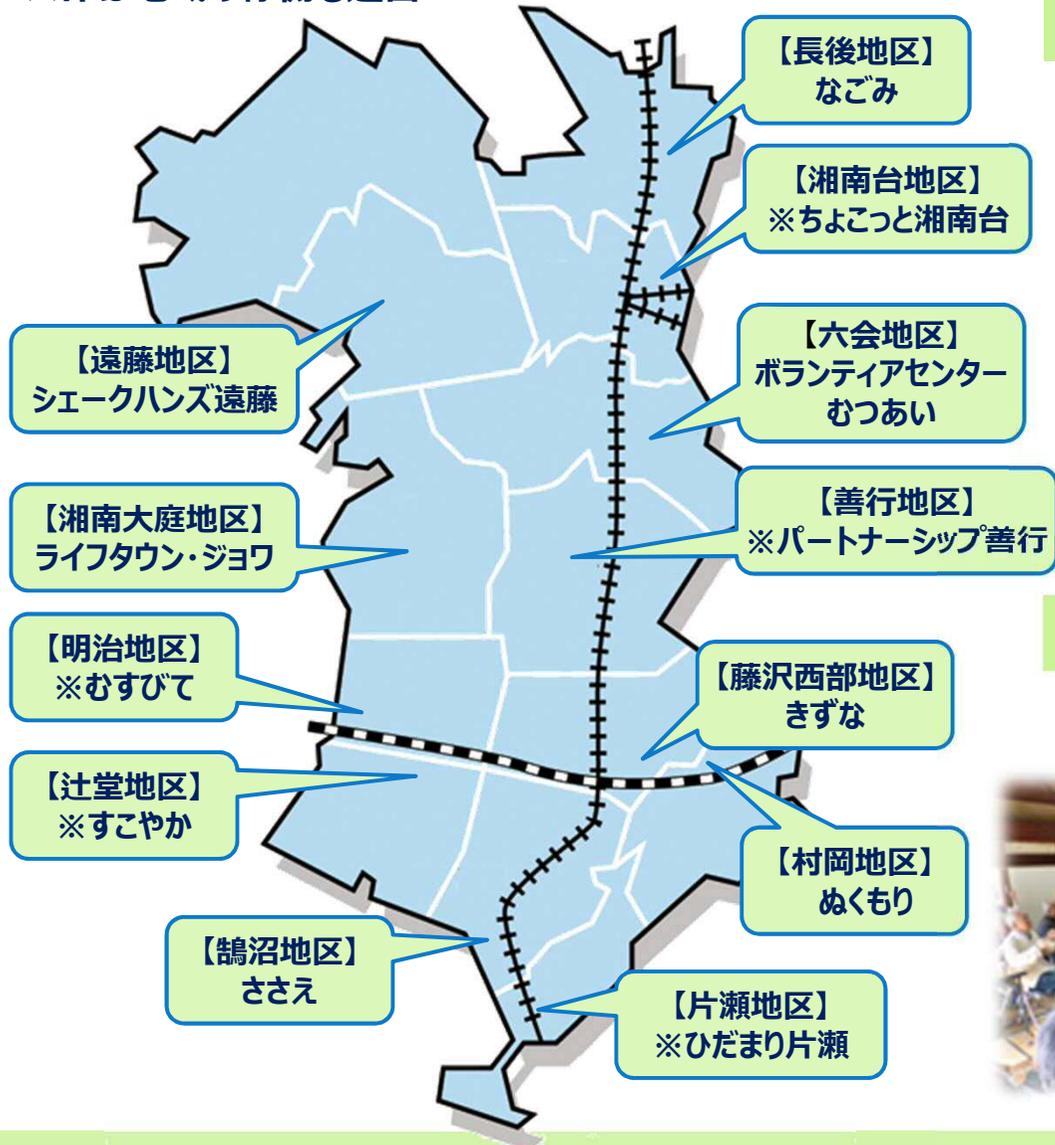
(ヨロシク♪まるだい)

# 行政とJA、生産者、市社協、ボランティアとの協働（農福連携）



# 支えあいの拠点・地区ボランティアセンター

※印は地域の縁側も運営



## 生活支援等



(ボランティアセンターむつあい)

高齢者や障がい者、子育て中の生活上の困りごとや、生きがいづくりをサポート。

## サロン事業



(シェークハンス遠藤「七夕交流会」)

(鶴沼地区 ささえ)

# 在宅医療・介護連携 多職種研修会



## 〔参加者の声〕

- ・ 顔の見える関係ができました。
- ・ 今後も続けて欲しい。

医療・介護・福祉の専門職同士が  
お互いの仕事を理解しながら顔の  
見える関係づくり



# 地域活動のネットワーク (湘南大庭地区の例)

## 連携・つながりづくり

### 地域の縁側



(交流スペースまっと舎主催の敬老会)



### CSW(コミュニティソーシャルワーカー)



(CSWがふれあいサロンに参加)

### 学習支援



(大庭教室)

### 地区ボランティアセンター



(ライフタウン・ジョワ)

### 団地を活用した介護サービス



(小規模多機能“ぐるんとびー”)



子どもと地域の大人をつなぐ居場所  
(たきのさわパラダイス)

# 認知症支援の取り組み (ふじさわおれんじプラン)



厚生労働省老人保健健康増進等事業  
「認知症の人の意見に基づく認知症施策の改善に向けた方法論等に関する調査研究事業」に本市の専門職が参画

市庁舎ラウンジや商業施設、店舗などを利用した認知症カフェ「えのカフェ」

そのほかにも、市内では企業やNPO法人、専門機関などと地域が一体となった様々な取り組みが行われています。



認知症ご本人が集い、暮らしやすい地域のあり方を一緒に考える「本人ミーティング」

## 認知症支援の取り組み（本人ミーティングでの声をもとに）

### （仮称）ALLふじさわ合同ミーティング

#### ・趣旨

「本人ミーティング」の声をもとに、それぞれの立場でできることについて考える。  
そして、日頃の取組の紹介や交流を通し、今後に向けての新たな取組など、広く自由に考える機会とする。

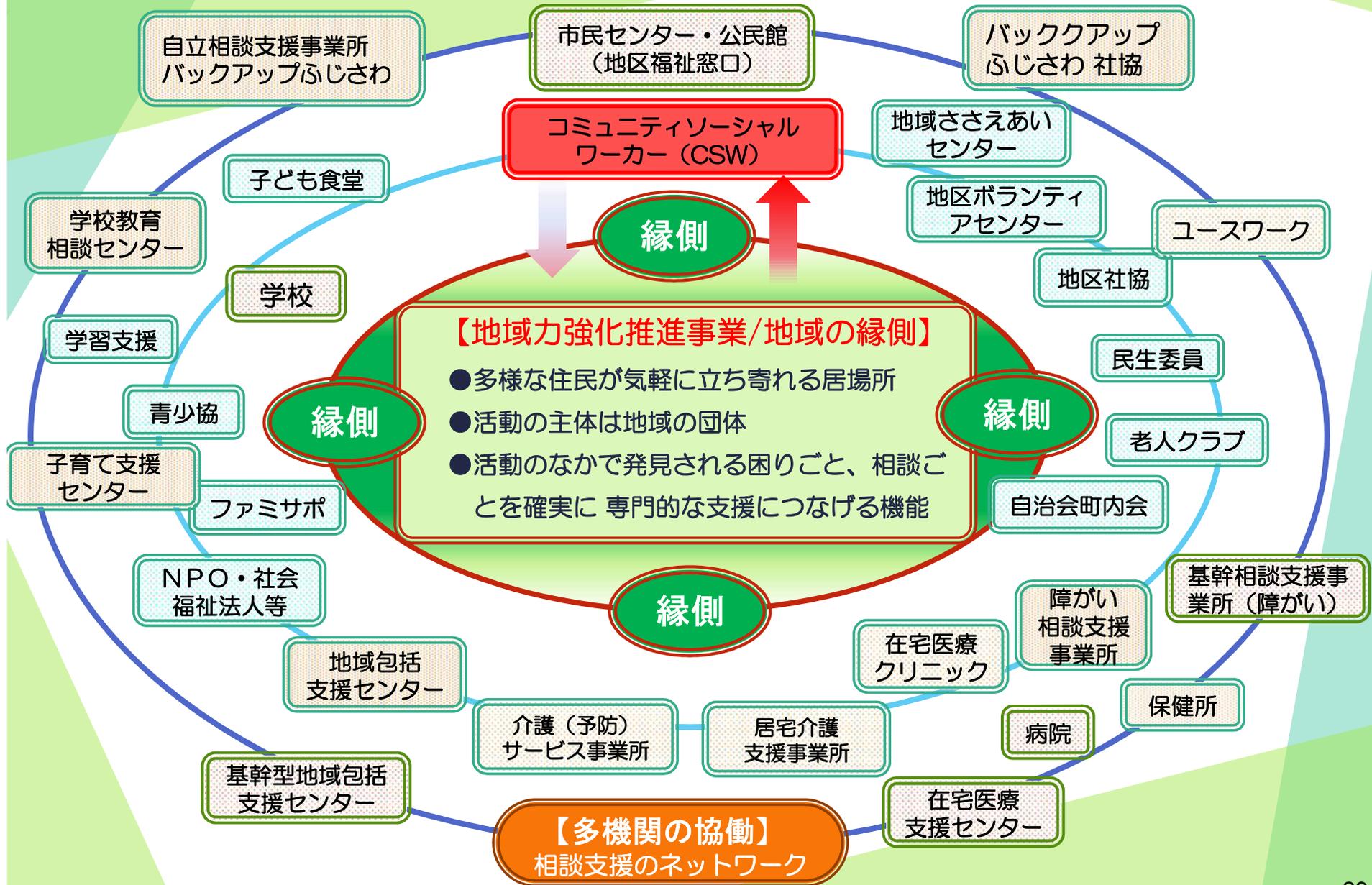
・開催日 2019年3月16日（土）明治市民センター・ホール

・参加者 認知症当事者、家族の方々  
市民、地域団体、医療・福祉関係者、民間企業、行政職員等

#### ・内容

- （1）認知症ご本人の声の紹介  
「本人ミーティング」、個別インタビューの報告、ご本人の生活の紹介
- （2）地域での取組の紹介  
包括連携協定締結企業の取組（明治地区・見守りチャレンジ）  
介護事業所の取組（あおいけあ）、地域住民の取組（鵜沼地区）
- （3）意見交換

# 住民に身近な圏域での地域づくりと重層的な支援体制イメージ



# マルチパートナーシップの推進

(民間企業等との連携による地域づくり)



日本マクドナルド株式会社フランチャイジー「株式会社グッドイーティング」との「マルチパートナーシップ協定」の概要（2015年10月20日協定締結）

## マルチパートナーシップとは…？

→みんなが支えあい、思いやる心と絆を深める共感のもと、行政と市民、地域団体、NPO法人、企業などをはじめとする多様な主体が役割を分かちあいながら多くの課題に取り組み、郷土への愛着を深めていく協力関係です。

- ①こども110番事業
- ②市広報等による行政情報の提供
- ③災害時における食料品等の提供
- ④地域の縁側事業を行うための「場」の提供
- ⑤子育て広場、つどいの広場事業を行うための「場」の提供
- ⑥地域グループ活動等の支援を行うための「場」の提供

※①～③は市内全店舗（13店舗）で、④～⑥は店舗の実情にあわせて実施

## ◆メルシャン株式会社藤沢工場

- ・「健康」「安心」「賑わい」を主テーマとした包括協定（2017年3月19日協定締結）
- ・地域と連携した認知症支援施策への積極的な取組

ワイン生産量日本一  
健康寿命日本一



## ◆株式会社セブン-イレブン・ジャパン、株式会社イトーヨーカ堂、株式会社ヨークマート

- ・「シティプロモーション」、「高齢者支援」、「健康寿命日本一」を主テーマとした包括協定（2017年8月25日協定締結）





ふじキユン♡

ご静聴ありがとうございました。